



9月13日（日）山田池公園にて（撮影 松村良男）



- ✎ 言いたい放題！ アッキー28号（43） ラテン語とガンダム
- ✎ 私の「福島帰省」報告
- ✎ うたかた話（13） 今昔物語（2）
- ✎ 九州一周・自転車の旅（5泊6日）
- ✎ 今月の五行歌
- ✎ 秀作エッセイ「愛の明暗」
- ✎ イベント紹介 ✎ 編集局より／LIP配布場所／会計報告

「LIP編集局」 <https://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス：lip@love-dugong.net

TEL：070-5653-6913（18時以降）

郵便振替口座 00920-8-120259（LIP編集局）



休日の朝、新聞の文化欄を見てみると、「自宅でラテン語」という記事が目についた。首都圏の外国語大学の教授がコロナ禍の下での言語学のゼミの様子について書いたエッセイで、最後はラテン語の学習について触れて終わっていた。

ラテン語は古代ローマの国語で、中世から近世にかけてローマ教会の典礼語となりヨーロッパ文化を担った言語である。現代でもバチカンの公用語とされていて、日常ではほとんど使われなくなっているものの、世界共通の学名にはラテン語をつけて公表するなど、今も根強く用いられている。

エッセイでは、「ラテン語を勉強してきたおかげで、新しく学んだロシア語の勉強のコツがわかった」という学生の例を引いて、コロナ禍の今、ラテン語であればどこで学習しても条件は同じ、ぜひ学んでほしい、秋から自分のゼミでもラテン語を勉強することにしたため、ただいま自分自身ラテン語と格闘中だと文章を結んでいた。

ラテン語といえ、私にも覚えがある。若かりし頃の話である。私は外国語が大好きだったが、進学先の大学に言語学科はなく、そのため手当たり次第という感じで、2回生でギリシャ語とラテン語の講座に受講届を出した。しかし、△に△などといった文字から学ばねばならないギリシャ語は教科書を買っただけで早々に脱落。ラテン語の方はなんとか続けることができた。

4月の開講当初は100人入れる講義室はほぼ満杯状態。それがだんだん受講生の数が減ってきて、そのうち20人に満たなくなっ

言いたい放題! アッキー28号 (43)

ラテン語とガンダム

た。講義は5時限目で、午後5時から。冬になると、開始時にはもうとっぷり日が暮れている。ある日など、受講生は私ともう1人だけということもあった。

予習も復習もなしで授業に出て、ただ先生の読む教科書の言葉を聞くだけ。それでも毎回欠かさず講義に通ったのは、やはり私は外国語を学ぶのが好きだったのだろう。

ラテン語は英語なんかよりかはるかに複雑で、名詞には「男性形・女性形・中性形」があり、各々最大で7種類の「格変化」を持つ。動詞には4つの変化のタイプがあり、直説法を初めとする3つの法と、6つの時制、能動態と受動態という2つの態、3つの人称に応じて活用する。……とまあ、大まかに言っても目が回るほど、複雑な変化を学ばねばならない。一方日常に使う「生きた言葉」ではないので、それらの変化を頭に入れれば、意外と悩まされずラテン語の文章を読むことができるのかもしれない。

ところで、2回生と先に書いたが、実は私は1年休学して3年目の大学生活だった。家では弟が登校拒否から家庭内暴力をして大変な状況で、私はそれを苦に病み半年間休学。復学後は大学の近くに下宿していた。ある日台風の接近で大学が休校になった。下宿にいても他にすることがなく、ラテン語の教科書を出して最初から読んで、練習問題を全部やってみた。ん、やればできるやん? 半日つめての勉強で自信がついた。年度末テストの前には巻末の練習問題と答えを丸暗記した。「生きた言葉」ではないので教科書にある問題がそのまま出るだろ

うとの読みが、大当たり。「優」をもらうことができた。

さて、ちよūdその年の秋、テレビで「機動戦士ガンダム」というアニメが放映開始された。ロボットアクションと共に主人公の社会的成長を物語の主軸に据えた、TVアニメのエポックメーカーキングな作品だが、放映当時はそんなに人気が出なかったらしい。その番組を、一緒にラテン語の授業を受けていた2人の同級生が見ていた。「ガンダムの時間と重なるので、授業に出れない。お願い、ノート貸して!」ビデオなどまだなかった時代だ。故郷を離れ、同郷の数人で一軒家を借りて下宿しているという2人から、手を合わせて頼まれ、「いいよ」と毎回ノートを貸した。

半年分の講義は教科書とノートで勉強して、彼女たちはテストに合格したそう。その後出身地に戻って教師になったと聞いている。国語や英語の授業をしながら、「先生もガンダムのファンなのよ」と生徒たちに話したりするのだろうか。そんな彼女たちもそろそろ定年を迎える頃だ。

がらんとした講義室の外は真っ暗闇。薄い茶色の教科書を淡々と読む先生の言葉を聞きながら、寒いとも夜の帰り道が怖いとも感じなかったなあと思ひ出す。

(著者プロフィール) パート勤務の主婦。自閉症を持つ成人した息子がいます。放課後クラブ『チャレンジ・キッズ』代表
<https://ameblo.jp/challengekids81573/>

「Sおじちゃん宅のスイカ、食ってみろ。うんと甘いんだがら」

自信満々に弟は私の娘の前にスイカを差し出した。

Sおじさんは、母の弟で、福島県二本松市内にある自宅の田畑で家族が食するだけの米や野菜を作っている。

母との交流が深かったSおじさんは、母亡き後も福島市の弟家族のもとを訪れ、米や野菜のお裾分けをしてくれている。

2011年3月、東日本大震災に伴い、未曾有の原発事故が発生した。それにより、大量の放射性物質が広範囲に拡散された。大気中に放出された放射性物質は、やがて土中に落ち、土壌を汚染した。

Sおじさんの住む福島県二本松市は、事故のあった原発から約60キロ。

そのため、避難指示はなかったものの、記録に残る放射線量は、2011年3月18日で毎時8.7 μ Sv(通常の約22倍)だった。

獨協医科大学准教授である木村真三氏は、「福島で流通している食材は、万全な検査体制を通して安全だが、測定していない家庭菜園のものは危険だ。2013年4~5月の内部被曝の測定値が急に上がったが、それは山菜による影響。小学生の被曝データにも同様な悪化が見られる。時がたつと危機意識が薄れてしまう」と警鐘を鳴らしていた。

つまり、Sおじさんのように、流通を目的としない家庭菜園の食材は検査をしない(検査には下限値もあり、検査すればよいとも思わないが)。ゆえに、その安全性は担保されていないのだ。

しかし、国が避難指示を出していないのだから、「お役人さまが大丈夫だ」と言っているのだから、避難指示の出なかった土地は危険ではなく、また9年も経過しているのだから、そこで作る食材はもう危険ではないという考えが弟家族の周りで蔓延している。

そこに私が声高に異議を唱えても、何の肩書も持たない普通の働く主婦の言葉は信用を得ず、ただただ「神経質な姪」「神経質な姉」という言葉で片付けられ、その場の雰囲気が悪くなるだけなのだ。

2018年に福島市在住のママ友が肺がんで亡くなった。

2019年には福島市在住の父が心不全で亡くなった。そして2020年、福島市から京都へ避難し、福島市へ帰還したママ友が胃がんで亡くなった。

私は福島原発事故時、その福島市に居住していた。原発事故後、福島市の放射線量はぐんぐん上がり、記録に残る最高値は毎時24.24 μ Sv(通常の600倍)だった。

そんな中、電気ガス水道のライフラインすべてが止まったため、私はいつになく外出をした。結果、私は毎日夕方になると腹痛の伴わない下痢をしていた。それは大阪への避難と同時にぱったりと消えたものだった。

一度に大量の被ばくをした場合、血液障害(白血球の減少など)、消化管障害(嘔吐、下痢)などの急性放射線症になる場合があると言われる。ゆえに、私の下痢が被ばくの影響でないと言えようか。

7月末に判決が下された広島原爆による「黒い雨」裁判。

それは「黒い雨」が附着した物に接するなどの外部被ばくに加え、放射性微粒子を含む「黒い雨」が混入した井戸水などを飲用したり、「黒い雨」が附着した食物を摂取するなどの内部被ばくを想定できるとした判決だった。

福島の食材はおいしい。みずみずしく、甘く、艶やかだ。しかし、あの原発事故により、食材の購入判断は、「おいしさ」よりも「安全性」へとスライドした。

福島原発事故から丸9年。

避難元の家の前は0.13 μ Svを表示し、そこから500mの団地のモニタリングポストは0.116 μ Svを表示。また、福島駅前のモニタリングポストは0.129 μ Svを表示し、そこから100mの石段とさらに50m先にあるベンチもまた0.26 μ Svを表示。

おいしい食材、美しい山並みを見るにつけ、悔しくて悔しくて胸が詰まる。

事故の究明や謝罪・適切な賠償もないうえに、十分な対策や反省もない中、再稼働など絶対に有り得ないと改めて思う。

以上

★福島から関西への区域外避難者・原発賠償関西訴訟原告 Kさんの帰省報告です。少しでもたくさんの方に読んでほしくて、了解を得て掲載させていただきました。(LIP編集部)

今回から又「今昔物語」に戻りたいと思います。
何故今になって「今昔物語」に戻るのかと云われると思いますが、「徒然草」は兼行が思いつく儘に書いていますので、一段一段の話の間に関連性がなく纏めるのに苦労します。

そこで一段一段が独立の話になっています「今昔物語」の方がこれから書いていく上で書きやすい様に思います。以前にも書きましたが、芥川龍之介も今昔物語から多くの題材を使って居ります。「羅生門」の書き出しの羅生門の上で死人の髪の毛を取っているお話しは巻二十九に書かれている第十八番のお話しです。

卷十一に“聖徳太子、
此朝にして、初めて仏法
を弘めたる語 第一”

是は岩波文庫本の“今昔物語集 本朝編 上”
に掲載されているお話で

す。上記の聖徳太子のお話しは太子の出生から書かれています。太子が用明天皇の子供であり、夫人の穴穂部の真人の娘が救世の菩薩が体内に入る夢を見て身ごもられた事になっています。その状態を今昔物語集は『「我は救世の菩薩也。家は西にあり」と云われて（中略）踊りて口の中に入る夢を見て目が覚めました。その結果懐妊され、用明天皇の兄敏達天皇が天皇に成られた年の正月一日夫人が宮の内を巡り行て、既のもとにいたるほどに太子生まれ給えり。人来て、太子を懐て寝殿に入る』と書かれています。

その後太子の色々な逸話が書かれています、かの有名な太子像にもある、右手で天上を指し、左手で地球を指して言われた「天上天下唯我独尊」の逸話は書かれていません

色々な逸話の中で、その第一は六歳の時に月の内で六斎日（八日、十四日、十五日、二十三日、二十九日、三十日）の六日を六斎日として、その日には殺生を禁止される等、政にも口を出されました。

その後八歳の時に大臣蘇我馬子の宿禰が家の東に寺を建て、塔を建てようとされました。その時太子は「塔を建てれば必ず仏の舍利を籠め奉るなり」と称されて舍利一粒を瑠璃の壺に入れて塔の心柱の下に埋められました。

国の中に病が流行りました時に、大連物部弓削の守屋と中臣の勝海と云う二人が奏して曰く“我が国は元より神をのみ貴び崇む、然るに近頃蘇我大臣仏法という物を発して行う是に依りて国の内に病起こりて民皆死すべし”と唱えました。それを唱えた排仏派である物部一族と太子や蘇我氏の三宝を敬う太子らの間で戦いが始まりました。始めは太子の率いる一派が不利でした。そこで太子は舎人の秦の川勝に命じて四天王を刻みて、髪に挿して戦われました。そうすれば守屋は矢に当たって倒れるなど有って戦に勝つ事が出来ました。戦いに勝たれてから、太子は玉造の岸の上に初めて四天王寺を建立されました。

是が仏教の始まりです。
この辺りの事は今昔物語に詳しく書かれています。

その他太子が作られたお寺は上記の四天王寺を始めとして法隆寺（斑鳩寺）斑鳩寺、中宮寺、橘寺、広隆寺等数多くあります。その外野中寺など数えれば限りがありません。

その後日本書紀などに依れば推古天皇の時代は時の政治を殆ど太子が見られ、“第一条……和を持って尊しとする”で始まる十七条の憲法、冠位十二階の設定など日本の政治の形を作られました。

小野妹子に始まる遣隋使もそうですし、当時の隋の皇帝を怒らせた「日出所の天子 書を日没する所の天子に致す、恙なきや」の文章を作ったのも聖徳太子です。此は当時の隋の皇帝は非常に怒りましたが、そういう外交にも長けた人でした。此遣隋使に始まってそれが遣唐使となり最澄、空海を生んだ仏教の歴史の始まりです。菅原道真が中止を唱えるまでずっと遣唐使が続き、中国との関係が続けられました。

この様に日本人の人口に膾炙された聖徳太子は、その存在は別として歴史を賑わした誰でも知っている歴史上の方だと思います。又次も今昔物語から拾い上げていきたいと思っています。

今月も“Wikipedia”と岩波文庫の“今昔物語集”のお世話になりました。

小田川徳男

うたかた話 (13) 今昔物語 (2)

4日目 特攻隊員に思いをはせた知覧町

午前8時に釣り宿を出発したが、昨夜の釣り人たちは早朝に出かけたとの事で、「大阪までの旅を楽しんでください」との伝言が添えられており、宿の主人に丁寧に礼を言って釣りの皆さんには「大漁を祈ってます」と書置きして宿を後にした。天気も回復して爽快な気分で見覧町に向かう。川辺町の途中からR225号線に変更し知覧町を目指す。金江湾を遠望しながら南下し両添町を走り抜けて知覧町の歴史館に到着した。歴史館・知覧武家屋敷・特攻平和観音堂(旧知覧飛行場)等々を訪ねた後に小休止して、川辺町に戻って加世田市からR210号線に変更し北上する。金峰町・吹上町・日吉町を走り抜けて串木野市に到着した。午後1時過ぎに昼食を済ませてからR3号線に出る。川内市・阿久根市・出水市・水俣市・津名町・葦北町・田浦町を走り抜けて午後7時に八代市に到着してビジネスホテルへ投宿。走行距離211km

本日のメインテーマは『知覧町での回想』

『知覧町の戦争歴史館は数年前にも訪れたが、その折は特攻隊員に慕われていたお母さんが案内され、特攻に飛び立った若者たちの生活状況や遺書に至るまで詳しく語られ、畏敬の念に呆然と佇みました。今回はお母さんの姿はなく【お父さん、お母さん、先立つ者の不孝をお許し下さい】と遺稿の前で合掌し黙祷しましたが、無念さと悲しみが交差して涙が止まりませんでした。かたや、若者たちのグループが添乗員に案内されて遺稿の前でVサインや両手を頭上に挙げてのポーズで騒々しい雰囲気漂わせているのを間近に見て、驚くよりも次元の格差に恐れおののきました。彼らには畏敬の念はないのか？日本の平和は誰が築いたのかと叫びたい衝動に駆られました。若者たちに問いかける勇気を持ち合わせていなかった。なぜあの時にと思い出す度に自責の念に駆られる』

5日目 西南戦争の歴史を辿って

午前8時30分ビジネスホテルを出発しR3号線に出て北上するか晴天が続き日差しがきつい。宮原町・小川町・富合町・近見町を走り抜けて熊本市に到着。1時間ほど城内(細川家廊所・仏舎利塔)を散策してから植木町の田原坂を目指して走る。植木町からR208号線に変更して田原坂の西安寺まで足をのびして西南戦争の歴史を辿ってみた。史跡からは戦場の趣は感じ取れないが周囲の立地条件を介して見ると、田原坂での攻防の激しさは容易に想像がつく。また、西安寺の住職が語られた講話にも戦いの激しさが伺われ貴重な体験で、右手に血刀、左手には手綱の勇壮が想起できる。自転車をR3号線へ戻し山鹿市・八女市を走

り抜けて午後5時に鳥栖市へ到着。JR駅前の旅館に投宿したが、少々疲れ気味のような。走行距離158km

本日のメインテーマは『西南戦争の史跡を辿る』

『西南戦争は(征韓論政変)が発端で、1873年(明治6)に起きた西郷隆盛の朝鮮遣使への賛否をめぐる政変で西郷隆盛・板垣退助・江藤新平らは遣使を主張したが、岩倉具視・大久保利通・木戸孝允らは朝鮮との戦争につながるとして内治優先の立場からこれに反対を唱えた。結局、前者の意見が敗れ西郷らは下野し

政府は分裂して明治6年の政変となった。その後、西郷は鹿児島に戻って道州制を説き、私学を設立して3千名

の私学士が参集した。1877年(明治10)西郷らの反乱で蜂起した。明治政府に対する不平士族の最大かつ最後の反乱で、西郷隆盛は征韓論に敗れて官職を辞して設立した私学の学士が中心となって2月に挙兵したが、熊本城を攻略する前に政府軍の反撃にあって敗退した。9月に西郷隆盛が自刃して終結したのが西南の役の概略であるが、西郷隆盛軍は2千名の義勇軍を含む5千名の組織化された軍隊で、政府軍は最終的に8万の兵士が投入され一進一退の戦いが繰り広げられたという』

6日目

午前8時に駅前の旅館を出発した。天気も快晴で最終日に相応しい旅になりそうだ。R3号線を北九州に向けて走り小郡市・筑紫野市・太宰府市を走り抜けて博多区に入る。中央区・東区・新宮町・宗像市で昼食を済ませてから暫く休憩をとる。遠賀町・水巻町から戸畑区・小東区を抜けて午後3時に新門司港へ到着。5時からの乗船まで時間があるので、港内の売店で休みながら6日間の旅を振り返る。一息ついたところで自転車の点検と注油をしながら解体した自転車をキャリアバッグに納めて乗船窓口に向かう。走行距離148km

エンペラー6日間の旅ありがとう!! 6日間の走行距離1028km

午後6時に乗船し船上の旅人となるが、入浴後の一杯が楽しみだ♪

本日のメインテーマは『6日間に渉る自転車の旅・回想』

『国東半島の風光明媚・門川町での交流、51年間のお礼・鹿児島市、釣り宿での交流会、知覧町での畏敬の念と若者たちの歴史観、熊本城、田原坂の戦績』九州の田園風景は旅の疲れを忘れさせるほどの風光明媚で、数々の思い出を綴るサイクリングの旅でした。

2020年8月吉日 さんくろう

自転車の旅(4)

九州一周 自転車の旅(5泊6日) —1997/7—

LOOPが選ぶ

今月の五行歌

結婚記念日

花かごのお届け物

花屋さんが困ってるから

助けてあげるって

送り主は 夫

住宅街の小さな田んぼに

赤とんぼ

数えてみたよ

1、2、3、4、...12匹

風が吹くと稲穂が揺れる

見て・見て

花火！花火

心の闇に

大輪の花

ドカンと咲く

ちえこ

桑本明枝

ふわり

秀作エッセイ

愛の明暗

湯浅ひとし

(その一、純愛)

僕は幼い時から異性に対して奥手で、大人になった今まで縁が無かった。

そんな僕が生まれて初めて恋をした。彼女はとても美しく、少しでも近寄れば甘く切ない匂いが馥郁として、一目惚れしてしまった。

しかし年配者は、「彼女が美しく見えるのは、多くの男を食い物にしてきたからだ。だから決して近づいてはいけないよ」と言うのだが、その言葉は余計に初心な恋心を刺激した。

彼女の周りには、いつも多くの男たちが取り巻いていて、恥ずかしがり屋の僕はとも近付くことが出来なくて、いつも遠くからそれを眺め、嫉妬心に身を焦がしていた。

ところがある早朝のことだ。一途に思い続ける僕の心が神に通じたのか、彼女の周りには誰も居なくて、彼女が奇跡的に「こちらにおいで」と笑顔で誘ってくれたのだ。僕はいそいそと近付いた。目も眩むほど

の美しさの中に甘美な匂いがする。その匂いは、彼女の下半身の、これ見よがしに開けられた穴からしているのだ。

僕は理性を失い、夢中になってその穴の中に身体を滑りこませた。

甘い蜜の香りに包まれ、優しくそしてきつく締め付ける襞に我を失う。

「あっ、ああー。」心も、そして身体もとろけていく。

その幸福の絶頂にいて、意識が次第に薄れていく時に、僕は固く思っていた。

「これで良いのだ。愛する彼女のために僕が唯一出来ることは、自分の命を与えることだけなのだから」

このようにして、孤高に咲くウツボカズラに対する、ちっぽけな虫けらの僕の恋は成就したのだ。

「大阪府高齢者大学同窓会 枚方文章同好会」湯浅ひとしさんの作品です。講師をつとめる鶴島緋沙子さんの推奨作品。

五行歌(ごぎょうか)とは……五行で書く短い詩。字数や季語などの制限はなく、自分のおもったこと、感じたことを、そのまま言葉にして書きます。枚方では、五行歌ひらかた歌会が、8月を除き月一度メセナひらかた会館にて歌会を行っています。

(連絡先: akkie-toyotaka@gmail.com)

または 090-5893-5635・豊高)

イベント・サークル・ボランティア情報

「1回限りのフリーペーパー展」参加者募集

いままでフリーペーパーを作ったことがないみなさん！
フリーペーパー作ってみませんか？
みなさんや取り組むことや、関心あることをフリーペーパーに
していただき、交流する展覧会です（既存のフリーペーパーもご参
加ください）。
地域に点在しているさまざまな「人」や「コト」を発見しましょう。
◆開催：2020/12/1（火）～2021/1/16（土）
◆会場：カフェカジョ（枚方市西禁野）
◆参加費：800円（ドリンク券1枚付）
◆主催：1回限りのフリーペーパー展実行委員会
詳細はメールで問合せください：fpaper.mari@gmail.com
◆申込締切：2020/11/30
◆サイズ：A4またはB4（片面または両面）

8月30日(日)の「知的障害者」を普通高校へ北河内連絡会、
の総会と学習会をコロナ禍の折、急遽 ZOOM を基本にした形で行
いました。戸惑われた方々には、誠に申し訳なく思います。それ
でも、80名を超える参加者があり、課題を残しつつも、無事に終
ることができました。ありがとうございます。
総会では、北河内連絡会の代表が白井さやかさんから吉田侑加さん
にバトンタッチされました。
そこで、次回の北河内連絡会の定例会を行います。
皆さま、お誘いあわせの上、奮ってご参加をお願いいたします。

北河内連絡会 10月 定例会 について

◎日時：10月25日（日曜日） 午後1：30～5：00
◎場所：ラポール ひらかた 3階 研修室1
定員50名ですが、コロナの関係で、25名です。
今回は、通常通り、顔を見ながら話しあえるやり方ではないと思
います。コロナ対策に充分配慮して定例会を行いたいと思います。
◎課題：①最近の子ども達と学校生活の課題
②2021年の受験に向けての課題
③「医療的ケア」のいる子どもたちの通学と学校生活、卒
業後の生活
④総会、学習会の反省と課題
⑤その他・・・自由に、何でも。
◎連絡先 松森 090-1960-3469 関山 090-2599-6162
◎主催 「知的障害者」を普通高校へ北河内連絡会
◎共催 寝屋川市の義務教育における医療的ケアを考える会
◎参加費 会場費（1家族100円）

*** 無添加石けん商品・手作り作品販売のお知らせ ***

10/28（水）10:30～ バザー 枚方市役所本館北側
10/20（火）10:30～ 廃品回収 牧野生涯学習市民センター前
お近くにお越しの際にはぜひいらしてください。皆でお待ちして
おります^^

障害者労働センター 枚方市中宮山戸町10-12-101
TEL 072-848-0508
ネットショップ URL:http://paso0508.cart.fc2.com

【パソコンを修理して使おう】

■日時 あなたと弊会で相談
■会場 弊会所在地 宮之阪1-16-4
■主催および連絡先 居場所大学校(社協助成にて運営)
NPOエンパワセツルメント 担当たけたに
info@jp-hitori.net / 070-5653-6124
■参加費用 無料
古いパソコンを一緒に修理して、インターネットに繋がる手段を得
ませんか。機種はASUS/EeePC/1003HAGとEmacines/D620、
OSは無償で使えるLinux(Debian又はPuppy)を予定。もし直
ったら、前者パソコン差し上げます。いちから一緒にやります、不
安ナッシング。弊会では他のパソコンやWIFI使い放題です。

【心理カウンセラー養成講座】～体験講座 & 説明会～

◆内容：対人関係など心理学を中心とした心の働きを学習します。
◆日時：10月23日（金）10：30～12：00
10月28日（水）10：30～12：00
10月28日（水）19：00～20：30
◆場所：ラポールひらかた ◆定員：15名 ◆参加費：無料
◆申込・問合せ先：NPO法人京阪総合カウンセリング
TEL 072-814-7140 メール jim@npo-ksc.net
http://www.npo-ksc.net

枚方自閉症児（者）親の会

お母さん、一人で悩んでいませんか？ 障害があってもなくても、
みんなと一緒に成長していきましょう。
おじいちゃん、おばあちゃんも歓迎です。
■10月例会 10月5日（月）10時～12時
※場所はいずれも、ラポールひらかた4階共用ルーム
※連絡先 松崎 072-845-3014 春名 072-397-0053



いまだから読んでほしい

枚方市在住 鶴島昭雄さんの戦争体験
少年期は戦争中だった

A5サイズ 104ページ 手製本
¥800（送料+¥180）

※注文生産なので発注から納品まで1週間必要です

極少出版 とれが出版部

連絡先 books@love-dugong.net

070-5653-6913（18時以降）

少年期は 戦争中だった



枚方市在住 鶴島昭雄さんの戦争体験

